



井山宝福寺の庫裏で、住職の話に耳を傾ける参加者

ぼんねっとバスでレトロな旅

総社市と高梁市との連携

9月21日と22日、高梁市との観光分野での連携事業「方谷と雪舟をつなぐ タイムスリップ・ぼんねっとバス」のツアーが行われました。

4月に開催し好評だった第1弾に続き、秋の観光シーズンに合わせて企画した第2弾。参加者らは、高梁市が所有するレトロなボンネットバスに揺られ、車窓からの景色をゆったりと眺めながら両市の観光地を巡りました。

初日は高梁市、2日目は井山宝福寺、旧堀和平邸、備中国分寺を訪れ、このツアーのために用意されたプログラムを体験。観光地での説明に耳を傾けたり、市内で収穫した野菜を使った郷土料理を味わったりと、秋の1日を満喫していました。

ミニフォト

たたら（製鉄）の再現



たたら場でケラ出し（製鉄の終了）

10月11日、奥坂のたたら場で製鉄技術の再現が行われました。材料の鉄鋼石を、製鉄の成否を左右する炉に投入。参加者らは、熱風を受けながら、空気を送り木炭を燃やす古代の方式を、興味深く見つめていました。

防火意識を再確認



迅速に消火器を扱い火を消す

10月7日、消防庁舎グラウンドで、消火技術訓練大会が開かれました。市内の企業や福祉施設などから29チームが参加。消火器を使用した消火技術を競い、お互いの動きを確認しながら連携して、機敏に行動していました。

稲穂と塔をライトアップ



赤い稲穂から五重塔を望む

9月12日、備中国分寺五重塔と赤米のほ場でライトアップが行われました。総社赤米大使の相川七瀬さんを招いて点灯。訪れた人は、夕日が沈み、移ろう空の色を背景にした五重塔を眺め、幻想的な光景を堪能していました。

100歳おめでとう



家族に祝福される武内さん

武内うめのさん（清音三因）が9月23日に満100歳の誕生日を迎えられ、市から記念品が贈られました。自宅で編み物をするのが趣味だという武内さん。長寿の秘訣は、朗らかにくよくよしないことだそうです。

100歳おめでとう



市長に祝福される児山さん

児山琴美さん（清音柿木）が10月9日に満100歳の誕生日を迎えられ、市から記念品が贈られました。新聞と推理小説を読むことが趣味だという児山さん。長寿の秘訣は、毎日よく体を動かしてきたことだそうです。

交通安全を願う折鶴



心のゆとりを呼び掛ける高校生

秋の交通安全運動期間中の9月25日、総社高校周辺交差点で、総社高校の生徒ら約120人が啓発活動を行いました。交通安全メッセージが書かれた短冊をつけた折鶴をドライバーに配布。安全運転を呼び掛けていました。

台風18号の被災地へ職員派遣

栃木県日光市、鹿沼市で支援活動

台風18号の影響により大雨の被害が発生した地域で、9月12日から14日まで、総社市と認定特定非営利活動法人アムダの職員5人が支援活動を行いました。

「大規模災害被災地支援に関する条例」に基づき職員を派遣。災害対策本部や避難所を訪問し、被災の状況や時間の経過で変化していく必要物資を迅速に届けるなどの支援をしました。

派遣後、地域で異なる被災の状況や被災者のニーズを迅速に把握し、対策を図ることの重要さなどの課題について報告がありました。



日光市の避難所へ衛生用品などの支援物資を届ける（写真上）。鹿沼市で土砂撤去のボランティア活動を行う（写真右）



カメラ フォトニュース まちの話題



医療支援計画やそれぞれの役割を聞く関係者

被災の状況を想定した連携

南海トラフ地震対応プログラム調整会議

9月12日、発生が懸念される南海トラフ地震発生時の支援について考えようと、第2回目の会議がサントピア岡山総社で開かれました。

市と災害時応援協定を締結している、香川県丸亀市と認定特定非営利活動法人アムダのほか、高知県や徳島県の自治体、それぞれの地域の医師ら関係者が出席。医療と自治体の役割や災害発生時に想定される取り組みの情報共有が図られていました。

昔の遊びを楽しむ



割り箸の鉄砲で的当てを楽しむ

9月26日と27日の両日、総社宮とまちかど郷土館、旧堀和平邸で「小さな縁日」が行われました。竹馬やけん玉、めんこなどの昔遊びを体験する人や、ハッカを使った飲み物や駄菓子を買求める人でにぎわっていました。

真っ白な花に覆われたソバ畑



満開を迎えたソバの花

原地区のソバ畑約1.4haに、9月下旬からソバの花が咲き始め、緑地に映える白花が畑一面を彩っていました。刈り取り後は、原営農組合が収穫したソバを使用して、12月13日に「そば祭り」を開催予定。来場者を楽しませます。

異色の共演に喝采



和太鼓にダンスにアクリル画

10月11日、市民会館で「和太鼓フェスティバル 異なる3つのジャンルの響宴」が開催されました。和太鼓の演奏に合わせ、ダンスやアクリル画を描くパフォーマンスに、観客らは盛大な拍手を送っていました。